

# ケアマネ通信おびひろ

## 第60号

### 目次

1. 平成31年度帯広市介護支援専門員連絡協議会定期総会
2. 北海道介護支援専門員協会定例総会
3. 公開講座
4. ケアマネの輪
5. お知らせ

### 1. 令和元年度 帯広市介護支援専門員連絡協議会定期総会

○日時:令和元年5月22日 水曜日 19:00～

○会場:帯広市グリーンプラザ

上記の日程で、令和元年度定期総会が開催されました。多くの方に参加していただき、昨年度の活動報告及び決算が承認され、今年度の事業計画・予算も決定しました。新役員も選出しましたので、下記の通りとなります。

| 役職  | 氏名     | 所属事業所             |                    |
|-----|--------|-------------------|--------------------|
| 顧問  | 笠松 信幸  | 笠松ケアオフィス          |                    |
| 会長  | 渡辺 こづ江 | 地域包括支援センター愛仁園     |                    |
| 副会長 | 濱 功之   | 介護老人保健施設 あかしや     |                    |
|     | 佐藤 勇宏  | 地域包括支援センター帯広けいせい苑 |                    |
| 幹事  | 総務部 部長 | 上田 綾子             | SOMPOケア 帯広南 居宅介護支援 |
|     | 副部長    | 阿部秀和              | 居宅介護支援事業所 ふるさと     |
|     | 副部長    | 早川 雅友             | 光南病院               |

|    |     |            |                           |                     |
|----|-----|------------|---------------------------|---------------------|
|    |     | 副部長        | 浅野健太郎                     | 老人保健施設 白樺           |
|    |     | 副部長<br>事務局 | 金井 正樹                     | 地域包括支援センター帯広市社会福協議会 |
|    | 研修部 | 部長         | 白木 良和                     | 特別養護老人ホーム帯広至心寮      |
|    |     | 副部長        | 東 哲慎                      | 地域包括支援センター愛仁園       |
|    |     | 副部長        | 楠田 理恵                     | 居宅介護支援事業所ぬくもり       |
|    |     | 副部長        | 横山 直史                     | シルバーウイング            |
|    | 副部長 | 佐藤 光久      | 看護小規模多機能居宅介護支援事業所あんさんぶる開西 |                     |
| 監査 |     | 荒 浩美       | 開西病院在宅ケアセンター              |                     |
|    |     | 福田 美雪      | 指定居宅介護支援事業所向日葵            |                     |



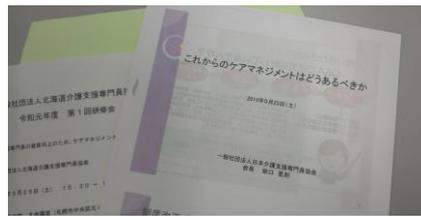
## 2. 北海道介護支援専門員協会定例総会

5月25日13:30から北海道介護支援専門員協会定例総会に笠松顧問、渡辺会長、上田総務部長と楠田の4名で参加しました。

同協会の会員は500名を超え日本介護支援専門員協会の理事を2名出すことができる事になったと話がありました。また「ケアマネの研修費用負担を少しでも減らしていくには?」「利用者負担導入に関して反対していく」等の話も出ていました。

15:30からは日本介護支援専門員協会 柴田会長の研修に参加し「これからのケアマネジメントはどうあるべきか」ケアマネはいらないといわれないようにしっかりとアセスメントし利用者の介護度が少しでも軽くなるように支援する必要があると感じてきました。ありがとうございました。

居宅介護支援事業所ぬくもり 楠田理恵



## 2019年度 公開講座

行政報告;「帯広市の医療と介護の連携体制について」

帯広市高齢者福祉課課長補佐 永田敏氏

第一部:「大往生:ヒトリで決めるからミンナで話すへ」

医療法人財団老蘇会 静明館診療所 医師 大友 宣氏

第二部:「医療と介護連携が必要なわけ?」

みきファミリークリニック院長 三木 敏嗣氏

令和元年6月29日(土)トカチプラザレインボーホールにおいて第一部「大往生」ヒトリで決めるからミンナで話すへ、第二部「医療と介護が連携が必要なわけ?」の2部構成による公開講座が開催され参加させていただきました。

医療と福祉の連携という言葉を目にする機会が多く、とても興味深く聞かせて頂きました。命には限りがあり、それに向き合うご利用者さんをどう支援していくのか…… 講義を聴きながらご利用者さまがさりげなく口にしていた死についての会話などを思いめぐらせていました。

ご本人の生き方を尊重するため、連携がいかに大切であることを、医師という立場の先生方からお聞きしとても学びとなりました。今回の講座を今後の支援に活かしていきたいと思っております。本当にありがとうございました。

地域包括支援センター帯広至心寮 女鹿 智美



### ケアマネの輪

皆さん、こんにちは。

昨年7月に「ジャパンケア帯広南」から「SOMPOケア 帯広南 居宅介護支援」と事業所名が変更となり、もう少しで一年が経とうとしています。

今でも電話口で事業所名を名乗ると「ほんぽ？」と間違えられ、利用者様からには事業所名を名乗ると「どこの人？」と怪しまれることがまだまだありますが、この事業所名となって一年。

皆様にはどこかでご迷惑をおかけしているとも思いますが、2名体制だったり、3人体制だったりしたこともありましたが、何とか行ってこれてきたと思います。

私も当事業所に入って10年経ちましたが転職をしていないのに事業所名が何度か変更となっていることもあり、転職した気分にもなっています。今は少し慣れましたが電話対応では、事業所名が変わる度に慣れないこともあり受け初めで詰まってしまう事も何度もありました。また、事業所名が変わる度に経営方針も変わっていきますが、入社当初より共通しているのが「地域との連携」「透明性の高いガバナンス体制の構築」といったこの2点について

では、変わらない理念として残ってきました。

その理念に基づき日々の業務を行っていく中で、悩むことなどもあります。抱え込まないよう相談しながらこの10年ケアマネをとしてやってこれたかと思っています。

一人では同然、途中で挫折していただろうことでも仲間がいることで乗り越える活力として来れたと思います。その点で言えば同僚には感謝しかありません。

支えてくれる同僚と共にまた、事業所名が何度も変わってきた事業所であります



が、これからも利用者様に沿ったサービスの提案が行えるように頑張っていきたいと思っておりますので、皆様ご鞭撻よろしくお願い致します。

SOMPOケア 帯広南 居宅介護支援 上田綾子

## ～お知らせ～

### 帯広市介護認定審査委員

帯広市介護認定審査会委員を募集しています。

#### 要件

- 本会会員であること
- 本会を代表して、審査会委員を担えること
- 所属事業所から許可が得られること期間等
- おおむね3か月以上(場合により継続あり)お問合せ
- 事務局:帯広市社会福祉協議会

金井 0155-21-3292

#### 【帯広市介護支援専門員連絡協議会からのお願い】

★連絡先や勤務先が変わったり、名字が変更になった場合、HPにある「入退会・変更届出書」の書式を活用し、速やかに届出てください。

★会員への情報配信は可能な限りメールでの配信をお願いいたします。メールアドレスの登録についてもご協力をお願いします。

★新規入会は随時受け付けています。入会申し込み書はHPから入手できますので、詳細については事務局までお問合せください。

事務局担当：金井（帯広市社会福祉協議会）

#### 編集後記

公開講座も多数の方に参加していただき、無事終わりました。

定期総会では笠松顧問が道協会の理事に再度選ばれるかと心配されていましたが、そちらも無事選ばれたようで良かったです。

ケアマネの輪、癒しのオフタイムの掲載希望者がいましたら、何なりと事務局までお問合せください。

